

機械器具（21）内臓機能検査用器具
心電計ケーブル及びリード（JMDN コード 35562010）
一般医療機器

* 負荷心電用ボックス

****【禁忌・禁止】**

- ・高圧酸素治療装置内では使用しないでください。
- ・可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素雰囲気内では使用しないでください。
- ・磁気共鳴画像診断装置（MRI 検査）と併用しないでください。
[相互作用の項参照]

***【形状・構造及び原理等】**

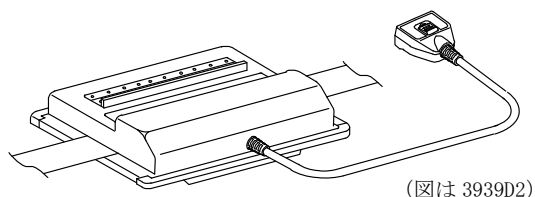
概要

本品は、心電用電極を接続する負荷心電用接続ボックスリード線と心電計本体とを中継する装置です。

心電計接続コネクタの形状の違いにより、以下の異なるタイプがあります。

タイプ	コネクタ形状
3939	丸型 12 ピン
3939D	Dサブ 15 ピン
3939D2	外観は同一でピンの配置が異なる。

形状



（図は 3939D2）

中継部寸法：170mm×110mm×40mm
コード全長：4000mm

原理

心電用電極を接続するリード線と心電計本体とを中継し、患者の体表面に装着した心電用電極から得られた心電図信号を、心電計に伝達します。

****【使用目的又は効果】**

患者の心電図信号を心電計（ECG）に伝達する装置です。

****【使用方法等】**

**** 使用方法**

- ・負荷心電用接続ボックスリード線の中継部本体のコネクタに接続します。
- ・心電計接続コネクタを心電計の患者入力コネクタに接続します。
- ・固定用ベルトで、中継部本体を患者に固定します。
- ・患者に装着した心電用電極に接続し、心電図を記録します。

**** 使用方法等に関連する使用上の注意**

- ・指定の心電計以外への接続は、行わないでください。[重大な事故の原因となることがあります。]
- ・本装置は防水タイプではありません。液体を垂らしたり水中に落としたりすることのないようにしてください。

【使用上の注意】

**** 相互作用（他の医薬品・医療機器等との併用に関すること）**

**** 併用禁忌（併用しないこと）**

医療機器の名称等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子
高圧酸素治療装置	使用禁止	爆発または火災を起すことがあります。
可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素雰囲気内での使用	使用禁止	爆発または火災を起すことがあります。
磁気共鳴画像診断装置（MRI）	使用禁止	誘導起電力により局所的な発熱で被検者が火傷を負うことがあります。 また MRI 装置への吸着があります。

**** 併用注意（併用に注意すること）**

- ・除細動を行うときは、患者の胸部に装着した電極または貼付してある薬剤からなるべく離して通電してください。接触の恐れがある場合は、電極または薬剤を取り除いてください。[除細動器のパドルがこれらの物に直接接触すると、放電エネルギーによる電撃を受けることがあります。]
- ・除細動を行うときは、患者に装着した誘導コードが装置に確実に接続されていることを確認してください。[はずれているコードの金属部に触ると、放電エネルギーによる電撃を受けることがあります。]
- ・電気メスを併用する場合は、電気メスの対極板の全面積を適切に装着してください。[装着が不適切な場合、電気メスの電流が送信機装置の電極に流れ、電極装着部に熱傷を生じます。]

****【保管方法及び有効期間等】**

耐用期間

本製品は消耗品です。
使用状況により差異が生じることがあります。

【保守・点検に係る事項】

**** 洗浄・消毒**

表面を、乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。汚れが目立つときには、水または中性洗剤溶液をうすめた液に布を浸し、よくしぼって拭いてください。装置内部に液体が入らないようにしてください。シンナー、ベンジン等は表面の仕上げを痛めますので、使用しないでください。

消毒は 70%アルコールのような消毒液で軽く拭いてください。洗浄液、温水、蒸気、熱風等には浸さないでください。

****【製造販売者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者



FUKUDA M-E KOGYO CO., LTD.

フクダ エム・イー工業 株式会社

千葉県流山市南流山 6-26-8

電話番号 04-7158-9020